

環境分野のキャリアプラン

分 野	環境分野
職務内容	<ul style="list-style-type: none"> 各種環境施策の企画及び運営に関する事務（普及啓発事業の企画及び運営、補助金の交付、審議会の運営等） 局の主管課事務（総務・人事、予算・経理、企画・広報等） 各所属の総務及び各種調整事務
主な配属先	<ul style="list-style-type: none"> 環境局本庁各課 環境調査センター（総務課） 東三河総局及び各県民事務所（環境保全課、廃棄物対策課） 関係団体（（公財）愛知臨海環境整備センター）への派遣
めざす職員像	高い調整能力と課題解決能力を備え、分野全体を多角的な視点で見渡すことができ、円滑に県政を運営する能力がある職員
育成の考え方	
<p><主事級（ジョブローテーション期間）></p> <p>【職員としての基礎固め】</p> <p>ジョブローテーション期間中に、本庁を含め様々な業務を経験し、県の仕事の全体像を把握するとともに、個の能力を高めていく。</p> <p><主事級（ジョブローテーション期間終了後）～主任級></p> <p>【キャリアの軸探し】</p> <p>今後のキャリアの軸を探すために、特定の分野の業務に継続的に取り組み、自らの適性を考えつつ、専門能力を高めていく。</p> <p><主査級・課長補佐級></p> <p>【実務の要+グループ運営の補佐】</p> <p>実務の要として主体的に企画・立案を行い、事業を推進するとともに、将来の管理的立場を意識して、更なる能力の向上を図り、自らの専門性の見極めを行う。</p> <p>また、グループの中核として、円滑な業務推進や困難な課題の解決に取り組むとともに、これまでのキャリアを踏まえて、将来必要とされる能力を伸ばす。</p> <p><課長補佐級（班長）></p> <p>【グループマネジメント力の発揮】</p> <p>これまでに習得した知識・経験・能力等を活かすことができる環境分野のグループ班長として、組織力を発揮して業務を推進する。</p>	

《環境分野のキャリアイメージ》

区分	環境分野		キャリアプラン例①	キャリアプラン例②	キャリアプラン例③
	異動・配属の考え方	必要とされる知識・能力			
新規採用	<p>【職員としての基礎固め】</p> <p>□共通口</p> <ul style="list-style-type: none"> 複数の所属の業務に従事し、今後、職員としてキャリアを積んでいくための基礎力を身につける。 早期に本庁を経験し、県の仕事の全体像を把握する。 <p><ジョブローテーション期間中における、配属又は異動の考え方></p> <p>県の仕事の全体像を把握し、幅広い視野や知識・能力を習得するとともに適性を見出すため、採用後2回の異動で下記の①から③までの内容を経験できるよう計画的に異動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①複数の局を経験する。 ②可能な限り、本庁を経験する。 ③3ヶ所の所属を経験する。 <p>※異なる職務分野を経験することを原則とする。</p> <p>■分野特有■</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業部門と管理部門の双方を経験し、仕事の幅を広げる。 県以外での業務を経験し、幅広い視野や多面的な考え方を身につける(他県・民間企業等への派遣)。 	<p>①仕事の正確さ ②積極性 ③規律 ④チームワーク</p> <p>【期待される事務レベル】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所属の支出、物品管理 ・簡易な普及啓発事業の企画及び運営 ・補助金交付事務の執行 ・担当事務に係る予算要求 ・議会参考資料、想定質問の作成 	<p>採用所属（地方機関）</p> <p>環境局地球温暖化対策課 自動車環境G ・分野内本庁</p> <p>環境局水大気環境課 調整・計画G ・分野内本庁 ・主務課筆頭G</p> <p>環境局資源循環推進課 循環G ・分野内主要業務 ・対外的な調整</p> <p>環境局環境政策課 予算・経理G ・分野内主管課 ・局内調整</p> <p>環境局地球温暖化対策課 調整・企画G ・分野内主要業務 ・主務課筆頭G</p> <p>経済産業局産業部 産業科学技術課 新エネルギー企画G ・分野外事業課 ・キャリアの幅を広げる</p> <p>環境局環境政策課 企画・広報G ・分野内主管課 ・対外的な調整</p> <p>環境局地球温暖化対策課 調整・企画G（班長） ・これまでの経験を活かす（調整・企画）</p>	<p>採用所属（本庁）</p> <p>環境調査センター総務課 総務G ・分野内地方機関</p> <p>環境局環境活動推進課 環境学習G ・分野内本庁</p> <p>民間企業派遣 ・民間企業派遣研修 ・幅広い視野の習得</p> <p>県民文化局 男女共同参画推進課 男女共同参画G ・分野外事業課 ・キャリアの幅を広げる</p> <p>環境局環境政策課 予算・経理G ・分野内主管課 ・局内調整</p> <p>環境局自然環境課 生物多様性保全G ・分野内主要業務</p> <p>環境局環境政策課 企画・広報G ・分野内主管課 ・対外的な調整</p> <p>環境局環境活動推進課 調整・環境配慮行動G ・分野内本庁 ・主務課筆頭G</p> <p>環境調査センター総務課 総務G ・分野内地方機関</p>	<p>採用所属（地方機関）</p> <p>環境局水大気環境課 大気調査G ・分野内本庁</p> <p>環境局環境活動推進課 調整・環境配慮行動G ・分野内本庁 ・主務課筆頭G</p> <p>環境調査センター総務課 総務G ・分野内地方機関</p> <p>海部県民事事務所 環境保全課環境保全G ・分野内地方機関 ・規制業務</p> <p>環境局自然環境課 調整・施設・自然公園G ・分野内本庁 ・主務課筆頭G</p> <p>環境調査センター総務課 総務G ・分野内地方機関 ・2回目の所属経験</p> <p>尾張県民事事務所環境保全課環境保全第一G ・分野内地方機関 ・規制業務</p> <p>関係団体派遣 ・関係団体への派遣</p> <p>環境調査センター総務課 総務G（班長） ・これまでの経験を活かす（総務）</p>
主事級 (採用後7年間)	<p>【キャリアの軸探し】</p> <p>□共通口</p> <ul style="list-style-type: none"> ジョブローテーション期間中に身につけた基礎力を高め、新たに行う業務に応用する。 キャリアの軸が定まっていない場合は多様な業務を経験し、自分の適性を見出す。 キャリアの軸が定まった場合は、特定の業務に継続的に取り組み、自らの強みを形成する。 班長、主査等からの指示に基づいて幹部相談資料等の作成を行い、資料作成力や相談力を高める。 <p>■分野特有■</p> <ul style="list-style-type: none"> 庁内又は対外的な調整を行う所属を経験し、事業の企画・運営に当たっての調整方法を身につける。 県以外での業務を経験し、幅広い視野や多面的な考え方を身につける(他県・民間企業等への派遣)。 	<p>①判断力 ②創意工夫 ③責任感 ④後輩育成</p> <p>【期待される事務レベル】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普及啓発事業の企画及び運営 ・各種連絡調整会議の運営 ・主管課の予算、人事等の担当 ・所属の総務、予算等の総括担当 	<p>環境局環境政策課 予算・経理G ・分野内主管課 ・局内調整</p> <p>環境局自然環境課 生物多様性保全G ・分野内主要業務</p> <p>環境局環境政策課 企画・広報G ・分野内主管課 ・対外的な調整</p>	<p>環境調査センター総務課 総務G ・分野内地方機関</p> <p>環境局環境活動推進課 環境学習G（班長） ・これまでの経験を活かす（環境学習）</p>	<p>環境調査センター総務課 総務G ・分野内地方機関</p>
主査級 ・ 課長補佐級	<p>【実務の要+グループ運営の補佐】</p> <p>□共通口</p> <ul style="list-style-type: none"> 実務の要として、グループの主要業務を担う。 主体的に知事相談資料や議会答弁の作成を行い、説明力を高める。 キャリアの軸が定まっている場合は、新たな業務を経験し、キャリアの幅を広げる。 キャリアの軸が定まっていない場合は、特定の業務に継続的に取り組み、自らの強みを形成する。 1度経験した所属（業務）を再度経験し、当該業務の遂行能力を高める。 班長を補佐し、全体の調整役として、円滑なグループ運営に貢献する。 将来の管理的立場を見据え、高度な調整業務を経験する。 <p>■分野特有■</p> <ul style="list-style-type: none"> 予算・人事・議会等の内部管理における中心となり、高度な調整能力、交渉力を養う。 局の主要施策の企画及び運営を行い、対外調整力や企画立案力を高める。 	<p>①改革・改善 ②説明・調整力 ③見識 ④使命感 ⑤人材育成力</p> <p>【期待される事務レベル】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要施策の企画及び運営 ・審議会等の外部有識者会議の運営 ・知事相談・報告資料の作成 ・議会答弁作成 ・団体の所属（課）のマネジメント 	<p>環境局環境政策課 企画・広報G ・分野内主管課 ・対外的な調整</p>	<p>環境調査センター総務課 総務G ・分野内地方機関</p>	<p>環境調査センター総務課 総務G ・分野内地方機関</p>
課長補佐級 (グループ班長)	<p>【グループマネジメント力の発揮】</p> <ul style="list-style-type: none"> これまでに習得した知識・経験・能力を活かせる総務企画分野の各グループ班長として、組織力を発揮して業務を推進する。 	<p>①調整・折衝力 ②情報収集・活用 ③リーダーシップ ④人材育成・指導力</p>	<p>環境局環境活動推進課 調整・企画G（班長） ・これまでの経験を活かす（調整・企画）</p>	<p>環境調査センター総務課 総務G（班長） ・これまでの経験を活かす（環境学習）</p>	<p>環境調査センター総務課 総務G（班長） ・これまでの経験を活かす（総務）</p>

知識・能力を習得・発揮

ジョブローテーション

【参考資料】

<主な環境施策分野>

[地球温暖化対策]

- ・産業・業務・家庭・運輸部門への地球温暖化対策
- ・気候変動への適応策

[自然との共生]

- ・自然環境の保全、自然公園、野生動植物の保護、生物多様性保全
- ・生物多様性保全に係る国際連携

[資源循環]

- ・資源循環の推進、一般廃棄物・産業廃棄物対策

[安全・安心の確保]

- ・大気環境の保全、自動車環境対策
- ・水、土壤、地盤環境の保全
- ・環境影響評価制度の推進、環境リスク対策、環境マネジメントシステムの普及
- ・環境保全に係る分析・検査、調査・研究

[行動する人づくり]

- ・環境学習の推進、環境面での次世代の担い手育成